

富田林市教育委員会会議録

(令和4年度2月定例会)

令和5年2月16日開催

富田林市教育委員会

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------|--------|---|--------|-------|----------|-------|---------------|-------|----------------|------|--------|-------|--------|-------|---------|-------|------|------|--------|-------|--------|------|----------|-------|--------------|-------|
| 1 | 開催日時 | 令和5年2月16日(木) 午後2時00分～午後3時00分まで | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | 場所 | きらめき創造館2階 グループ活動室 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 出席委員 | <table border="0"> <tr> <td>教 育 長</td> <td>山口 道彦</td> </tr> <tr> <td>教育長職務代理者</td> <td>水本 哲也</td> </tr> <tr> <td>委 員</td> <td>山元 直美</td> </tr> <tr> <td>委 員</td> <td>南 栄子</td> </tr> <tr> <td>委 員</td> <td>森田 幸介</td> </tr> </table> | 教 育 長 | 山口 道彦 | 教育長職務代理者 | 水本 哲也 | 委 員 | 山元 直美 | 委 員 | 南 栄子 | 委 員 | 森田 幸介 | | | | | | | | | | | | | | |
| 教 育 長 | 山口 道彦 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教育長職務代理者 | 水本 哲也 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 委 員 | 山元 直美 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 委 員 | 南 栄子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 委 員 | 森田 幸介 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 事務局 | <table border="0"> <tr> <td>生涯学習部長</td> <td>音羽 伸彦</td> </tr> <tr> <td>教育総務部次長</td> <td>重野 好信</td> </tr> <tr> <td>生涯学習部次長兼文化財課長</td> <td>柳田 兼利</td> </tr> <tr> <td>教育総務部次長兼教育指導室長</td> <td>西岡 隆</td> </tr> <tr> <td>教育総務課長</td> <td>木下 治彦</td> </tr> <tr> <td>学校給食課長</td> <td>松葉 邦明</td> </tr> <tr> <td>生涯学習課参事</td> <td>正木 邦彦</td> </tr> <tr> <td>公民館長</td> <td>大前 靖</td> </tr> <tr> <td>中央図書館長</td> <td>山本 一夫</td> </tr> <tr> <td>金剛図書館長</td> <td>道籬 秀</td> </tr> <tr> <td>生涯学習課長代理</td> <td>辻野 和久</td> </tr> <tr> <td>教育総務課長代理(書記)</td> <td>谷塚 昌彦</td> </tr> </table> | 生涯学習部長 | 音羽 伸彦 | 教育総務部次長 | 重野 好信 | 生涯学習部次長兼文化財課長 | 柳田 兼利 | 教育総務部次長兼教育指導室長 | 西岡 隆 | 教育総務課長 | 木下 治彦 | 学校給食課長 | 松葉 邦明 | 生涯学習課参事 | 正木 邦彦 | 公民館長 | 大前 靖 | 中央図書館長 | 山本 一夫 | 金剛図書館長 | 道籬 秀 | 生涯学習課長代理 | 辻野 和久 | 教育総務課長代理(書記) | 谷塚 昌彦 |
| 生涯学習部長 | 音羽 伸彦 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教育総務部次長 | 重野 好信 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 生涯学習部次長兼文化財課長 | 柳田 兼利 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教育総務部次長兼教育指導室長 | 西岡 隆 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教育総務課長 | 木下 治彦 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 学校給食課長 | 松葉 邦明 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 生涯学習課参事 | 正木 邦彦 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 公民館長 | 大前 靖 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中央図書館長 | 山本 一夫 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 金剛図書館長 | 道籬 秀 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 生涯学習課長代理 | 辻野 和久 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 教育総務課長代理(書記) | 谷塚 昌彦 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | 公開の有無 | 公開(一部非公開) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 非公開の理由 | 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の第14条第7項、ただし書きに規定されている人事に関する事件に該当 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | 傍聴人数 | 1人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | 所管部署 | 教育総務部教育総務課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

8 議事等の内容

木下教育総務課長

それでは、議事に入ります前に、事務連絡から始めさせていただきます。まず、次回の教育委員会会議の開催日程でございますが、令和5年3月23日（木）の午後2時から、市役所庁議室での開催を予定しております。それでは、本日の議事日程をご説明させていただきます。お手元の議事日程をご覧ください。

日程第1につきましては、会議録署名委員の指名について、でございます。

日程第2につきましては、先月1月定例会の会議録の承認でございます。

日程第3につきましては、教育長報告でございます。今月は、教育委員会の後援名義承認申請のあった行事について、「教育委員会顕彰」表彰状について、第3次富田林市子ども読書活動推進計画策定に係るパブリックコメントについての1件でございます。

日程第4につきましては、富田林市教育委員会の議決を経るべき議案でございます。今月は、令和5年度富田林市立学校管理職配置についての1件でございます。

日程第5につきましては、富田林市議会の議決を経るべき議案でございます。今月は、富田林寺内町4施設の指定管理者の指定について、令和5年度富田林市一般会計予算（案）についての2件でございます。

それでは、教育長、開会をよろしくお願いいたします。

山口教育長

それでは、令和4年度2月定例教育委員会会議を開会いたします。

日程に入る前に、本日は傍聴希望者がおられますので、富田林市教育委員会会議規則第15条によりまして、傍聴を許可してよろしいでしょうか。

各教育委員

異議なし。

山口教育長

それでは、傍聴者の入場を許可いたします。

《傍聴者入場》

山口教育長

傍聴者の方にはお願いですが、事前に配布させていただいております注意事項を順守いただくようお願いいたします。

まず、議事に入る前に発議があります。本日の議事日程のうち、日程第4、教育委員会の議決を経るべき議案の議案第30号、令和5年度富田林市立学校管理職配置については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の第14条第7項、ただし書きに規定されている人事に関する事件に当たると考えますので、非公開での審議をするように求めます。

よって、同法律第14条第8項の規定により、直ちに採決を行いたいと思います。ただいまの発議に対しまして、賛成の方の挙手を求めます。

各教育委員

《全員挙手》

山口教育長

全員賛成で議決しましたので、議案第30号につきましては、非公開での審議とさせていただきます。

続いて、日程第1、会議録署名委員の指名について、今月は南委員よろしくお願
いいたします。

南 委 員
山 口 教 育 長

よろしくお願いいたします。

続きまして、日程第2、会議録の承認について、先月1月定例教育委員会の会議
録について確認していただきまして、何か訂正、付け加え等はございませんか。

特に無いようですので、会議録については承認とさせていただきます。

続きまして、日程第3、教育長報告に移ります。今月は3件の報告がございま
す。報告第27号、教育委員会の後援名義承認申請のあった行事について、今月は
新たに承認申請があった行事が1件ございます。①について教育指導室から説明を
お願いします。

西岡教育総務部次長

それでは、報告第27号、教育委員会の後援名義承認申請のあった行事についての
(1) 新たに承認申請のあった行事の①について説明させていただきます。

行事名は、等身大ぬいぐるみ人形劇「しあわせの王子」で、主催者は、劇団カッ
パ座となります。内容は、人形劇公演で期日は令和5年3月25日から4月9日と
なります。会場は劇場プラット、入場料は前売り1,500円、当日2,000円となりま
す。

劇団カッパ座は本市に拠点を置く人形劇団で、全ての子どもたちに夢と希望を伝
えるために全国を回り公演をしている実績があり、本市教育委員会が定める各条件
に適合すると認められるため、承認をお願いするものでございます。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

山 口 教 育 長

ありがとうございます。ただ今の説明について、何かご意見、ご質問はございま
せんか。

特に無いようですので、次に、これまで承認したことのある行事について、何か
ご質問等はございませんか。

特に無いようですので、報告第27号につきましては、これで終わります。

続きまして、報告第28号、「教育委員会顕彰」表彰状について、生涯学習課か
ら説明をお願いします。

正木生涯学習課参事

それでは、報告第28号、「教育委員会顕彰」表彰状について、ご報告させていた
だきます。

対象者は、北野奏羽さんです。北野さんは、令和5年1月20日から22日にか
けて、愛知県で開催されました「第24回 日本ボッチャ選手権大会」におきまし
て、個人戦BC2女子の部におきまして、第3位という素晴らしい成績を残されま
した。

この成績をたたえ、2月13日に、教育長より表彰状を授与させていただきました
後、市長表敬訪問も行いましたので、併せてご報告させていただきます。どうぞよ
ろしくお願い申し上げます。

山 口 教 育 長

ありがとうございます。ただ今の説明について、何かご意見、ご質問はございま
せんか。

特に無いようですので、報告第28号につきましては、これで終わります。

続きまして、報告第29号、第3次富田林市子ども読書活動推進計画策定に係る

パブリックコメントについて、中央図書館から説明をお願いします。

報告第 29 号、第 3 次富田林市子ども読書活動推進計画（素案）のパブリックコメントについてご報告させていただきます。

令和 5 年 1 月 4 日から 31 日まで、中央・金剛両館をはじめ、市内 18 か所、市ウェブサイト及び電子申請フォームによって閲覧していただきました。結果、3 件のご意見の提出がございました。

主な内容をまとめますと、コメント 1 件目の一つ目といたしまして、「本に慣れていない子どもに対し、本を全部読んだ達成感や感動が得られるように、年齢に当てはめることなく、幅広い年齢層の本や、自由に気軽に楽しめる本の提供をして欲しい。」というものでございました。

このご意見における市の考え方といたしましては、本市では、妊娠期や乳幼児健診時に、おすすめ絵本のリーフレットを配布するとともに、絵本を通じた親子のコミュニケーションを図る機会の提供を行っております。また、学校図書館・学童クラブへの配本便等も行っており、子どもが読書の楽しさを知るきっかけをつくり、読書体験を深める機会を提供するとともに、いつでも本に親しむことのできる読書環境を継続して整備してまいります。

コメント 1 件目の二つ目といたしましては、「タブレット端末での読書について、視力低下や、集中力の持続が困難なことなどから疑問を感じている。紙の本は、デザインや本の形、匂い、紙質がそれぞれ違い、それが本を読んだり見たりする楽しみや興味につながり、子どもの読書の機会を増やすことになると考える。」というものです。

こちらの本市の考え方としましては、本市図書館での電子書籍導入につきましては、頂いたご意見を参考にさせていただき、内容・効果をしっかり検討のうえ慎重に進めてまいりたいと考えております。

コメント 2 件目の一つ目は、「コロナ禍によって、子どもたちの生活や読書環境が激変しました。その中、学校ではひとり 1 台タブレットが与えられ、デジタル化が進んでいます。しかし、紙の本を読むのは格別です。電子図書導入のメリットは大きく、今後も電子図書館への要望は多いと思いますが、内容や効果をしっかり検討しながら進めて頂きたい。」とのご意見でした。

こちらは、1 件目の二つ目と同じく、内容・効果をしっかり検討し慎重に進めて参りたいと考えております。

2 件目の二つ目は、「図書館運営はアイデアとアウトリーチが必要不可欠です。保育園つつじ号は保育園児にとって、嬉しい体験となると思いますので、楽しさを味わえるよう充実させてください。」とのご意見でした。

こちらの市の考え方としましては、保育園つつじ号の運行では、内容の充実をはかり、子どもたちが自分で本を選び、読むことの楽しさを味わえるよう読書環境の整備に努めます。

コメント 2 件目の三つ目、「今後これまで以上にたくさんの部署や団体と連携を深めながら、創意工夫を凝らして頑張ってください。」とのご意見でした。

この意見につきましては、地域・保育園・幼稚園・学校・図書館が連携し、読書

環境の充実に努めることは、本計画の基本目標でもあり、今後もいただいたご意見を参考に、計画に沿って連携、協力体制のもと読書環境の充実に努めます。

コメント3件目のご意見は、「学校図書館 図書整備等5か年計画での地方交付税交付金を活用し、図書等の資料購入・充実だけではなく、学校図書館にとって要となる学校司書の充実（1校1名配置や身分保障）等により学校図書館をさらに豊かにし、子どもたちの読書と学びの環境整備を継続して進めていただきたい。」とのご意見でした。

学校図書館の環境整備につきましては、今後も児童生徒の読書活動と学習活動支援が行えるよう司書配置に努め、学校司書会議や学校司書研修会を開催し、学校司書のスキルアップを図るとともに、学校図書館資料の充実により、子どもたちの読書活動の推進に努めます。また、学校、市立図書館が連携し、読書環境の充実に努めることは、本計画の基本目標であり、今後もいただいたご意見を参考に計画に沿って連携、協力体制のもと読書環境の充実に努めます。

いずれのご意見も、第3次計画において進めてまいります、家庭・地域・保育園、幼稚園、認定こども園・学校との連携や、そこで活動していただく人材の育成に関するものであり、計画変更に至るものではないと考えております。

以上で、第3次富田林市子ども読書活動推進計画（素案）のパブリックコメントについてのご報告とさせていただきます。

山口教育長

ありがとうございます。ただ今の説明について、何かご意見、ご質問はございませんか。

山元委員

意見というより感想になりますが、今回ご意見をいただいた方と読書活動推進計画とは、私は目指す方向は一緒だなと感じました。今までの活動に皆さんが一定の理解を示してくれていると思われまます。

問題点はですね、電子書籍のことだと思うのですが、こちらについても今後、メリット、デメリットをしっかりと把握、研究しながら、慎重に進めるということでご回答されておりますので、現在のニーズやいろいろな事もございますが、よろしくお願ひしたいと思ひます。

読書環境を整備・充実するというのが、図書館側の方もそれから市民の方々もみんな望んでいることだということが確認できたと思ひます。読書活動がさらに充実するように今後もよろしくお願ひいたします。

山口教育長
南委員

他に何かご意見、ご質問はございませんか。

電子書籍の件ですが、やっぱり年代的に電子書籍に対して少し抵抗感があるのですが、やっぱり今後は必要なものなのかなというふうには思ひています。

教科書も電子書籍にすることで、文字の認識が難しい方も、すごく活用できるということで、電子書籍はそういう点で文字の大きさを自由に変えることができるので、文字認識が難しい方の読書にも役に立つのではないかなと思ひます。

山口教育長
水本教育長職務代理者

他に何かご意見、ご質問はございませんか。

コメント3の学校図書館のことについてですが、教育環境の充実という点でも、学校図書館の充実ってというのは非常に大切なことだというふうには認識しているところです。

今現在の学校図書館の司書の充実ということで、コメントにも書かれていますが、各校1名の配置というのはできている状況なのでしょうか。

また、司書教諭等の配置というのも、それぞれの学校には司書教諭もいらっしゃると思うのですが、司書教諭と協力して、学校司書という形でいうと、今、市内の学校での現状はどのようになっているのでしょうか。

西岡教育総務部次長

教育指導室から回答させていただきます。まず、学校司書につきましては、今現在、市費で2校あたり1名配置しております。

配置体制は学校によって様々ですが、午前中にA学校に行き、午後からB学校へ行く場合もございますし、曜日によって分けている場合もございます。

その学校司書と教諭の立場である司書教諭の方が連携して、学校図書館を使った調べ学習であるとか、そういったことに取り組んでいる状況でございます。

水本教育長職務代理者

2校で1名配置されておるとい状況ですけれども、学校図書館の運営状況を考えてみて、先ほどからの司書教諭がいる状況の中で、各校1名が必要なのでしょうか。その辺はどうお考えでしょうか。

西岡教育総務部次長

教育指導室といたしましても、これからの教育ということを考えてときに、タブレットの利用なども、もちろんございますけれども、たくさんの方が製作に関わった紙媒体である書籍というものも活用しながら、インターネットで得られる情報と、本に載っている情報と比べて、情報の内容や信憑性など、そういうことを比較する学習であるとか、そういった情報活用能力の育成という意味では、学校図書館の利用充実を進めていく必要あると考えております。

そういったことを進めるにあたっては、学校司書を各校に1名配置することが、目標というふうに考えております。

山口教育長

それでは、図書館からお願いいたします。

山本中央図書館長

電子書籍につきましては、現在、たくさん自治体が導入に取り組んでおります。その導入した実際の情報をいただきながら、しっかり内容を検討して進めたいと思っております。

山口教育長

何かご意見、ご質問はございませんか。特に無いようですので、報告第29号につきましては、これで終わります。

続きまして、日程第4、教育委員会の議決を経るべき議案にうつります。今月は、1件の議案がございます。

先ほどにも説明しましたとおり、議案第30号、令和5年度富田林市立学校管理職配置につきましては、人事案件となりますので非公開とし、日程第5、富田林市議会の議決を経るべき議案終了後に審議させていただきますので、ご了承願います。

続いて、日程第5、富田林市議会の議決を経るべき議案に移ります。今月は、2件の議案がございます。議案第4号、富田林寺内町4施設の指定管理者の指定について、文化財から説明をお願いします。

柳田生涯学習部次長

それでは、議案第4号、富田林寺内町4施設の指定管理者の指定について、提案の理由並びに内容のご説明を申し上げます。

まず、提案の理由でございますが、富田林寺内町4施設の指定管理期間が、令和

4年度で終了するため、令和5年度以降の指定管理の候補者を決定する為、富田林市指定管理者選定委員会を開催し、その候補者が決定いたしましたので、地方自治法第244条の2第6項の規定により、議会の議決を求めるものでございます。

次に、内容でございますが、1に、施設の名称は、富田林寺内町4施設、「重要文化財旧杉山家住宅」「市立寺内町センター」「市立じないまち交流館」「市立じないまち展望広場」の4施設でございます。

2に、指定する団体は、大阪府吹田市南金田2丁目12番1号、株式会社ビケンテクノ、代表取締役社長 梶山龍誠氏でございます。

3に、指定の期間につきましては、令和5年4月1日から令和10年3月31日までの5年間でございます。次に、選定に係る経過につきまして、ご報告申し上げます。

まず、富田林寺内町4施設の指定管理者の候補者につきましては公募とさせていただき、令和4年8月1日から9月14日まで、募集要項の配布を行いました。応募がなかったため、10月17日から12月23日までの間で再公募を行っております。その結果、2事業者の応募がございました。

審査経過につきましては、学識経験者として外部委員5名、内部委員5名の計10名による指定管理者選定委員会を設置し、慎重に議論、ご審査いただき、1月23日に指定管理者の候補者として、選定結果が市長に報告されたところでございます。

これにより、指定管理者の候補者として決定しましたので、今回ご提案申し上げます。以上で説明とさせていただきます。よろしくお願いたします

山口教育長

ありがとうございます。ただ今の説明について、何かご意見、ご質問はございませんか。特に無いようですので、議案第4号につきましては、提案どおり議決とします。

次に、議案第5号、令和5年度富田林市一般会計予算（案）について、まずは教育総務課から順次説明をいただいてから、最後にご意見、ご質問をお受けいたしますので、よろしくお願いたします。

木下教育総務課長

それでは、議案第5号、令和5年度富田林市一般会計予算（教育委員会関係）（案）」について、ご説明させていただきます。

はじめに、昨年度と対比した教育委員会全体の予算額についてご説明し、その後、各課より順次、主な事業内容についてご説明させていただきたいと思っております。それでは、議案第5号、令和5年度富田林市一般会計予算案をご覧ください。

まず、参考としまして下段には、市の一般会計の総額を載せております。令和5年度は、4月に市長選挙を控えた骨格予算で、総額は438億8,600万円です。昨年度と比較しますと、11億700万円の増額となっております。

また、当初予算で教育費の占める割合は、市の一般会計予算総額の9.9%で、昨年度から5,277万1千円の増額となっております。続きまして、教育総務課が担当する主な事業内容をご説明させていただきます。別添の説明資料をご覧ください。

まず、2ページから5ページ、事業番号092201「小学校管理事務」、事業番号092301「中学校管理事務」、事業番号092401「幼稚園管理事務」におきまして

は、小中学校、幼稚園の運営及び施設の維持管理を行う事業となります。

今年度は市費で購入すべき消耗品等の予算が十分に足りておらず、PTA会費や学校諸費より補てんしているのではないかと議会でも質問がありました。市費として購入する必要性を財政課と協議した結果、配当予算の増額につなげることができました。また、エネルギー価格の高騰による水光熱費の増額が顕著となっています。

次に、5 ページ事業番号 094203「小学校施設改修事業」、7 ページ事業番号 094305「中学校施設改修事業」では、今年度も引き続き、危険性の確認ができていないブロック塀や校舎屋上防水等の改修工事を進めるとともに、「地域総合拠点みなよる」を、新たに新堂・大伴・彼方・錦郡・川西・喜志西小学校の6校で整備する予定となっています。

最後に、6 ページ、事業番号 094205「小学校大規模改造事業」、事業番号 094302「中学校大規模改造事業」では、「学校教育施設長寿命化計画」に基づき、令和5年度は川西・久野喜台小学校、第三中学校のトイレ改修整備を進めていきます。

以上、教育総務課の主な事業説明とさせていただきます。続いて、教育指導室から説明させていただきます

西岡教育総務部次長

続きまして、教育指導室が担当する事業について、主な内容をご説明させていただきます。

まず、9 ページ上段の事業番号 092144「学校体制構築支援事業」をご覧ください。これまでの「生徒指導事業」をベースに、本市独自で小6、中3で35人学級を実現する市費講師を配置するための「きめ細かな指導推進事業」に加え、学校司書や日本指導員、英語指導助手などの人材を配置する事業を統合し、新たに「学校体制構築支援事業」として実施するものです。

主な内容は例年と同様ですが、SSWを4名、適応指導教室講師は3名、うち2名は校内適応指導教室の運営にあたる予定です。また、部活動指導員は部活動の地域移行に向けて研究を進めるために、本年度の2名から4名に増員しております。

次に、14 ページ上段の事業番号 092303「小学校教育用パソコン管理事業」をご覧ください。

このうち、ソフトウェアライセンス使用料の526万3千円は、コロナ禍の中、令和2年度に契約したデジタルドリルの契約が令和5年4月末で終了となるため、5月以降も利用できるように予算を計上しているものです。18 ページの「中学校教育用パソコン管理事業」、「ソフトウェアライセンス使用料」の263万3千円につきましても同様となります。

次に、14 ページ下段の事業番号 092303「地域による学校教育支援事業」をご覧ください。報償費130万円のうち、10万円は新たに予算化したものでコミュニティ・スクールの実現に向けて研修を実施するための費用となります。

このコミュニティ・スクールにつきましては、保護者代表や地域住民を含めて構成される「学校運営協議会」が、校長による学校運営の基本方針を承認したり、学校運営への必要な支援について協議したりする制度となっており、保護者や地域が

より主体的に学校運営にかかわることができるものとなっております。以上、教育指導室の主な事業説明とさせていただきます。

松葉学校給食課長

続きまして、学校給食課関連事業について、主な内容をご説明させていただきます。資料の 20 ページをご覧ください。

事業番号 092444「幼稚園給食事業」、及び事業番号 093201「学校給食管理運営事業」におきましては、市立幼稚園及び小学校の給食を富田林学校給食株式会社へ調理委託し、地元産の野菜やお米などの使用を促進しながら、幼稚園は 138 日、小学校は来年度から 1 日増やし、187 日実施してまいります。

資料の 21 ページをご覧ください。事業番号 093202「中学校給食事業」におきましては、市立中学校の給食を自校調理、希望選択制により実施し、8 校中 2 校については、3 年の調理委託期間が令和 5 年度中に満了を迎えることから、契約更新を行ってまいります。学校給食課の予算については、以上でございます。

辻野生涯学習課長代理

続きまして、生涯学習課の主な事業につきまして、説明をさせていただきます。22 ページをご覧ください。

上段の事業番号 092501「若者施策推進事業」ですが、若者が活躍できるまちづくりを推進するため、若者が本市に必要な施策や取組について検討し、市とともにその実現を目指す「若者会議」を開催するための経費で、合計 164 万 6 千円です。

24 ページをご覧ください。上段の事業番号 092536「はたちのつどい」ですが、満 20 歳を迎えた青年たちを市全体で祝福するとともに、大人としての自覚と行動を促し、社会人として大きく成長することを期待して、はたちのつどいを開催するための経費で、合計 451 万 2 千円です。

26 ページをご覧ください。上段の事業番号 092546「市民文化祭」ですが、富田林市文化団体協議会や文化関係団体との連携を進め、すばるホールなどにおいて、市民文化祭等を開催するための経費で、合計 80 万円です。

27 ページをご覧ください。上段の事業番号 092548「生涯学習推進事業」ですが、若者をはじめとした市民向けの生涯学習講座をきらめき創造館などにおいて実施するほか、本市公共施設などに市民が制作した絵画・写真等を展示することで市民が芸術に親しむ「まちかどミュージアム事業」を実施するための経費で、合計 519 万 7 千円です。

同じく 27 ページ下段の事業番号 092549「子ども・若者支援事業」ですが、ひきこもり相談やシンポジウム、居場所づくり事業などのひきこもり対策事業を実施するほか、きらめき創造館におけるロビーワークや若者同士・地域・多世代の交流を促進する事業を行うための経費で、合計 736 万 7 千円です。

29 ページをご覧ください。上段の事業番号 092604「市民スポーツ活動推進事業」ですが、市民体育大会、市民マラソン大会、ドリームフェスティバル等の各種スポーツ事業を実施するほか、社会体育関係団体等への補助金の交付にかかる経費で、合計 672 万円です。

32 ページをご覧ください。下段の事業番号 094503「すばるホール整備事業」ですが、ホール舞台吊物機構幕地の修繕で 546 万 7 千円、総合防災盤改修設計業務委託料で 198 万円、屋上防水工事で 7,571 万 3 千円、防火シャッター安全装置等の購

入で 970 万 1 千円、合計 9,286 万 1 千円です。

33 ページをご覧ください。上段の事業番号 094504「市民会館整備事業」ですが、自動火災報知設備改修設計業務委託料で 176 万円、受変電設備改修工事で 685 万 3 千円、合計 861 万 3 千円です。

同じく 33 ページ下段の事業番号 094601「体育施設整備事業」ですが、総合スポーツ公園テニスコート 1 面の改修で 310 万円、市民総合体育館屋上防水改修工事で 5,500 万円、市民総合体育館玄関前フロア空調機器の交換で 176 万円、合計 5,986 万円です。

以上が、生涯学習課に関係いたします、主な予算案でございます。

柳田生涯学習部次長

続きまして、文化財課の主な事業について、ご説明させていただきます。34 ページをご覧ください。

まず、事業番号 092511 の「文化財管理事業」ですが、市内文化財などの管理を行う事業で、主なものとしましては、文化財保護審議会などの委員報酬と費用弁償、市内文化財の除草や剪定などの委託料を、また、令和 4 年度より進めている文化財保存活用地域計画策定に伴う委託料 260 万 5 千円を計上しております。

次に、事業番号 092512「埋蔵文化財調査事業」ですが、主な事業として、国の補助金をいただきながら個人住宅等の埋蔵文化財発掘調査などを進めていく予算 220 万円を計上しております。

次に 35 ページ、事業番号 092513「寺内町保存事業」でございますが、主な事業として、「富田林市伝統的建造物群保存審議会」の委員報酬を、また、富田林寺内町地区内にある、景観照明の蛍光灯の生産終了に伴い、令和 4 年度より LED 化を進めている整備費用として、本年度は 792 万 1 千円を計上しております。

次に、事業番号 092514「歴史資料保存活用事業」でございますが、主なものとして、埋蔵文化財発掘調査報告書の印刷費や埋蔵文化財センターの維持管理費など 518 万 5 千円を計上しております。

次に 36 ページ、事業番号 093536「文化財施設管理事業」でございますが、主なものとして、寺内町にあります 4 施設の指定管理委託料 3,303 万 3 千円を計上しております。

次に、事業番号 094512「寺内町整備事業」の主なものでございますが、寺内町にあります伝統的建造物等の修理に対する補助事業として、令和 5 年度は 3 件予定しており、1,550 万円を計上しております。

最後に、37 ページ事業番号 094514「文化財施設整備事業」ですが、旧杉山家住宅のトイレ排水管の改修工事として、177 万 1 千円計上しております。以上、簡単ではございますが、文化財課の説明とさせていただきます。

大前公民館長

続きまして、公民館の予算につきまして、ご説明を申し上げます。

公民館の主な事業としては、今日的テーマや地域に密着した学習課題を取り入れた主催事業を実施するとともに、公民館クラブ連絡会と連携し、市民の自主的な生涯学習活動を支援することとさせていただきます。

38 ページ上段をご覧ください。事業番号 092551「公民館運営審議会事務」につきましましては、総額 11 万 1 千円を計上しております。公民館運営審議会は、年 2 回

開催し、現在の公民館の課題やその解決方法等を討論する場としても有効に機能しています。

38 ページ下段をご覧ください。事業番号 092553「金剛公民館事業」につきましては、予算総額 457 万 6 千円を計上し、主なものとしましては、講師謝礼として 83 万 3 千円、管理・清掃業務などを行うため施設管理等委託料として 269 万 8 千円を予定しております。

39 ページ上段をご覧ください。事業番号 092554「東公民館事業」につきましては、予算総額 1,080 万 7 千円を計上し、主なものは、講師謝礼として 68 万 6 千円、施設管理等委託料として 722 万 3 千円を予定しております。

最後に、39 ページ下段をご覧ください。事業番号 093503「中央公民館事業」につきましては、予算総額 2,533 万 1 千円を計上し、主なものとしましては、会計年度任用職員報酬として 414 万 6 千円、講師謝礼として 179 万 6 千円、施設管理等委託料として 1,008 万 8 千円を予定しております。以上、公民館の令和 5 年度予算のご説明とさせていただきます。

山本中央図書館長

続きまして、図書館に係る予算につきまして、中央図書館・金剛図書館の事業をまとめてご説明させていただきます。資料 40 ページから 42 ページをお願いいたします。

初めに、事業番号 092561「中央図書館事業」の主なものとしまして、会計年度任用職員に係る経費がございます。中央図書館では、正職員 4 名、会計年度任用職員 12 名の体制で業務をあたっております。令和 5 年度は、中央図書館開館時に設置された貨物用エレベータ更新に関する工事請負費が予算措置されましたので、全体的に削減されている予算でしたが、今年度より 820 万 2 千円の増額となっております。

事業番号 092562「図書館資料整備事業」は、乳幼児から高齢者まであらゆる年齢層に応じた幅広い分野の市民に役立つ図書や視聴覚資料の収集に努めるため、1,904 万円が予算措置されました。今年度より 9 万 6 千円の減額となっております。

続きまして、事業番号 092565「ブックスタート事業」でございますが、保健センターで実施されている 4 ヶ月児健診時に、絵本を通しての親子のふれあいの大切さをお話し、乳児に絵本を配布しております。受診予定者数の絵本購入費が主な予算で、59 万円の予算措置がされております。

次に、事業番号 093506 の「金剛図書館事業」でございますが、主な経費といたしましては、中央図書館事業と同じく、会計年度任用職員 12 名に係る経費のほか、金剛公民館・図書館の光熱水費をはじめ、施設管理に係る付帯設備などの保守点検業務委託料がございます。

光熱水費の高騰及び館内に防犯カメラ設置の予算が措置され、事業費全体では今年度より 251 万 4 千円の増額となっております。以上、図書館からの説明とさせていただきます。

山口教育長

ありがとうございます。ただ今の説明について、何かご意見、ご質問はございませんか。

山元委員

全国的に光熱費がすごく上がっており、たくさんの施設を管理している市役所は大変だなと心配しておりますが、各学校に太陽光パネルが設置されていますよね。多分、私の認識の中ではすべて売電ではなく、余剰電力を売電する方法だったのではないかなと思います。その余剰電力が出る場合でしたら、一般家庭でしたら、10年経過すると買取価格がすごく下がると思います。

そういう場合に各家庭では、自分たちが使う電気量よりも売電の方法が安く、使用する電気代の方が高いので、蓄電池を利用するという考え方もあり、蓄電池を購入される方も多いと思います。

蓄電池も高額なので、すべての学校で蓄電するとしても、とても厳しいと思いますが、学校の太陽光発電も多分10年を過ぎていていると思いますが、高騰する光熱費に少しでも役立てばと思いながらも、難しいとは考えていますが、そのあたりについて、どのようなご意見をお持ちか聞かせていただければと思います。

木下教育総務課長

山元委員おっしゃるように、令和2年の途中から売電価格が24円から8円へ変更されており、令和5年度の売電見込みですが、約21万3千円となっております。

先程の太陽光発電をすべて蓄電するということですが、現在の太陽光発電の仕様では、それができない仕様になっておりまして、全面的な工事が必要となり、多額の経費が必要になると考えております。

山口教育長

他に何かご意見、ご質問はございませんか。

山元委員

14ページ、18ページのパソコン管理事業のソフトウェアライセンス使用料についてですが、これは毎年必要になるのですか。それとも1回限りでしょうか。

西岡教育総務部次長

これにつきましては、1年間分の利用料ということになります。

山口教育長

他に何かございませんか。特に無いようですので、議案第5号につきましては、提案どおり議決とします。

それでは最後に、議案第30号、令和5年度富田林市立学校管理職配置についてに移りますが、先ほど申し上げましたとおり非公開とさせていただきますので、関係者以外の方の退席をお願いいたします。

《非公開》

山口教育長

議案第30号につきましては、提案どおり議決とします。

以上で本日の日程は、すべて終了となりました。委員のみなさまにおかれましては、ご審議ありがとうございました。

これで、令和4年度2月の定例教育委員会会議を終了いたします。